

第45回ながのアビリンピック 製品パッキング 競技課題

1. 競技課題

競技課題 1 化粧箱の組み立てと小箱等の組み入れ（20セット上限）

競技課題 2 梱包緩衝材の組み立て（50個上限）

2. 競技内容及び実施手順

製品パッキング競技は、お客様に良い製品(商品)をお届けするために品質(正確さ・できばえ)と速さ(数量)を競う競技です。

(1) 競技課題ごとに競技の説明を行い、練習してから競技します。

(2) 各競技は、詳細説明図のとおりです。

(3) 出来あがった箱は、縦横交互に積み重ねて置いてください。

数えは不要です(縦横交互が困難な方はそのまま置いてください)

(4) 競技終了の5分前と1分前に残りの時間をお知らせします。

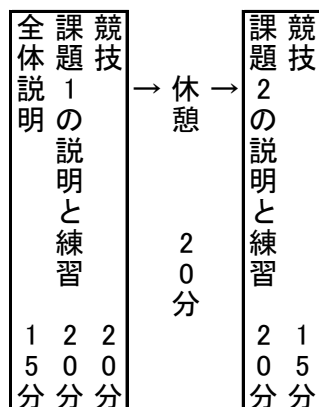
3. 実施時間

全体説明 15分、 各競技課題の説明と練習 20分、

競技課題1 20分、 競技課題2 15分、

競技間の休憩(20分) 全体で約2時間の予定です。

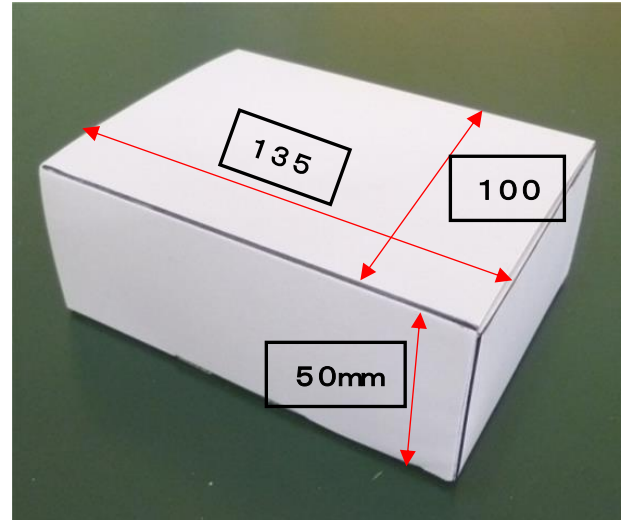
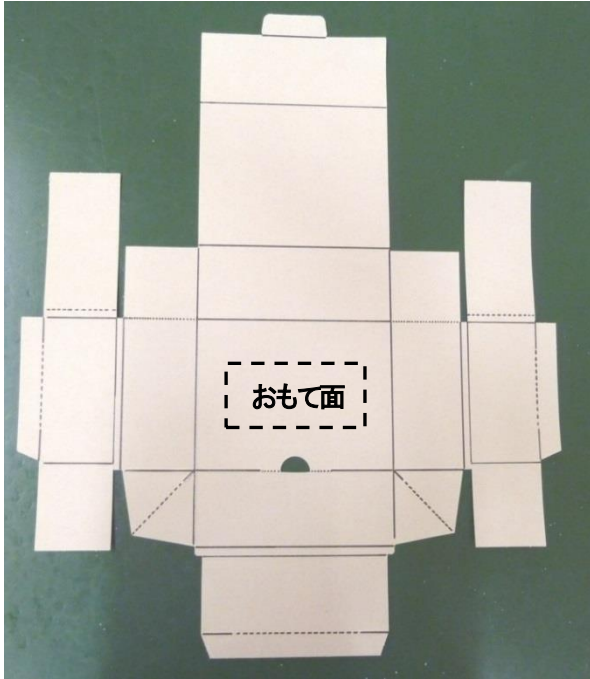
実施時間(図)



競技課題 1 化粧箱の組み立て
(135mm × 100mm × 高さ 50mm)

てん かい ず
展 開 図

かん せい ず
完 成 図



はんえん め
半円を抜く

おめ っ
折り目を付ける

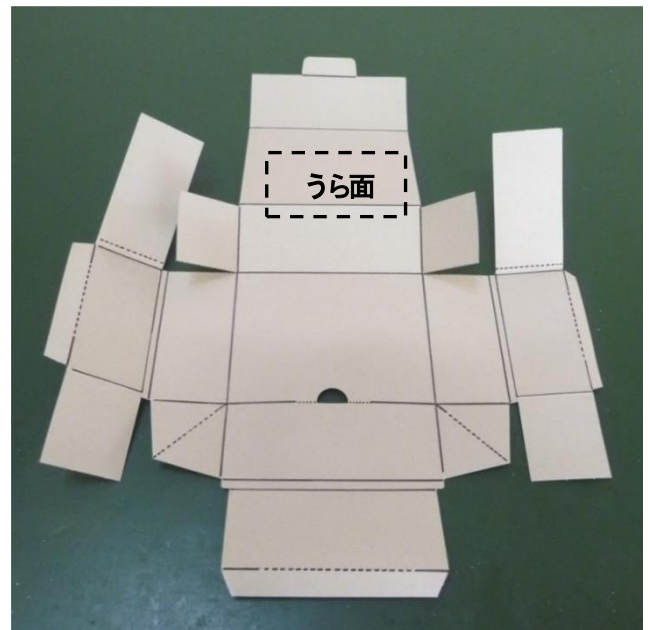
※折り目を付けるときの注意

せいひん うら おもて ちゅうい
製品の裏と表に注意する。

あらかじめ折り目を付ける。

みぎ しゃしん てんかいず めん
右の写真は展開図のうら面

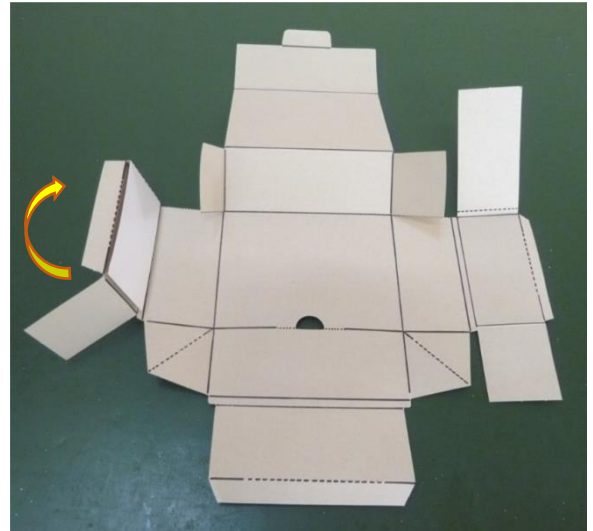
やま お たにお ちゅうい
山折りと谷折りに注意する。



1. ^{さゆうたいしょう}左右対象となっているので、どちらから

^お折ってもよいが、^{しゃしん}写真の^{せつめい}説明は^む向かって

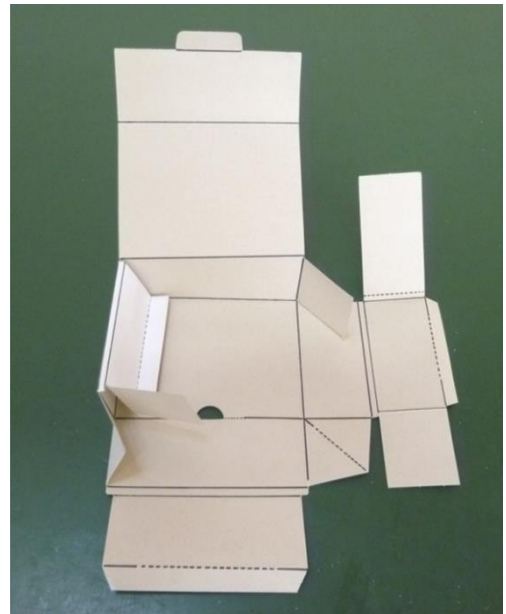
^{ひだりがわ}左側から^お折っている。



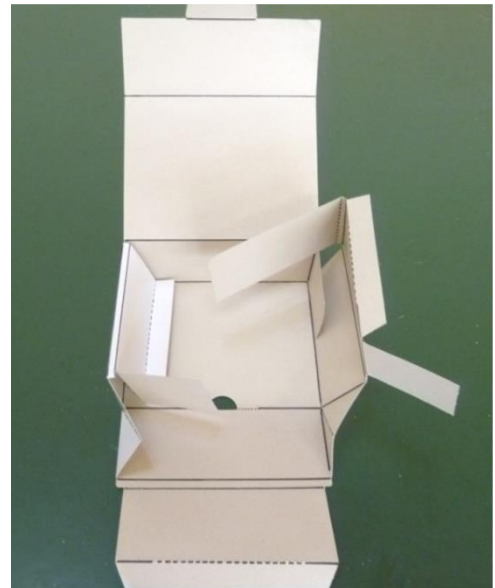
2. ^{はこ}箱の^{へり}縁には^{あつ}厚みを^{つく}作るので^{ちゅうい}注意する。

^{ひだりがわ}左側を^お折り込んだら^こ反対側も^{ほんたいがわ}同じように^{おな}

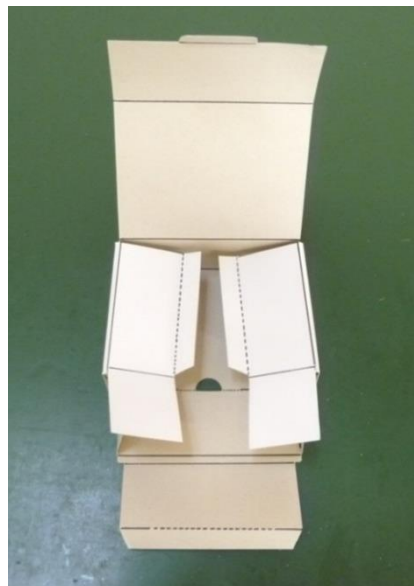
^{つく}作る。



3. ^{へり}縁の^{あつ}厚みの中に^{なか}折り込む^おこ



4. ^さゆ^う ^へり ^お ^こ ^じょう^{たい}
左右の縁が折り込まれた状態



5. ^あつ ^さゆ^う ^へり ^ぶぶ^ん ^お ^こ
厚みのある左右の縁の部分の折り込みを
^お ^こ ^そこ ^お ^つ ^じょう^{たい}
折り込んで底に押し付けた状態



6. ^てま^え ^へり ^ぶぶ^ん ^あつ ^つ ^はこ
手前の縁の部分に厚みを付けて箱の
^なか ^お ^こ
中に折り込む。



7. ^{うちがわ お こ ぶぶん こてい}内側に折り込んだ部分が固定されるように、

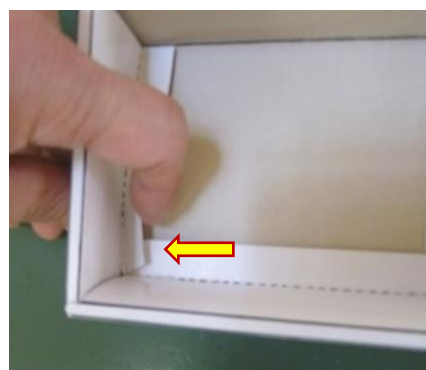
^{さゆう そこ ぶぶん てまえ そこ お かえ}左右の底の部分に手前の底の折り返した

^{ぶぶん さ こ}部分を差し込む。

^{か き}下記 (1) から (3) の手順で差し込み固定する。



(1) ^{さゆう そこ お かえ ぶぶん ゆび も あ}左右の底の折り返し部分を指で持ち上げる。



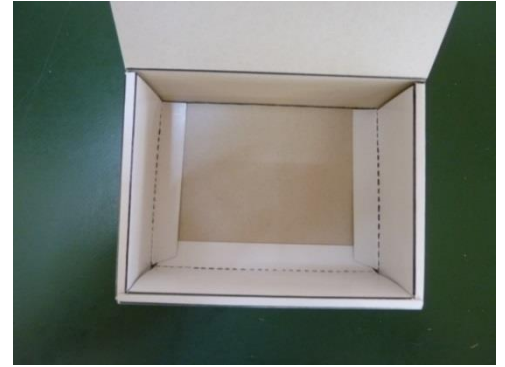
(2) ^{も あ ぶぶん てまえがわ お かえ ぶぶん}持ち上げた部分に手前側の折り返し部分を
^{さ こ}差し込む。



(3) ^{さゆう そこ ぶぶん てまえ お かえ ぶぶん}左右の底の部分を手前の折り返し部分に
^{さ こ かんせい}差し込んで完成。

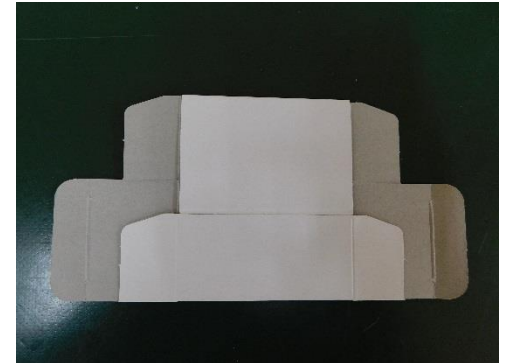


8. 上記7の部分が固定された状態。



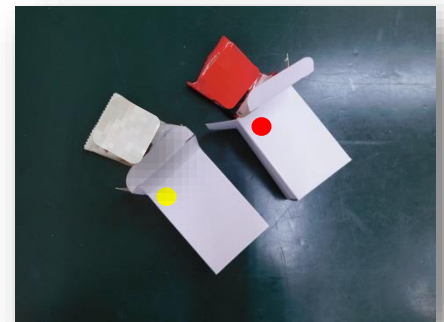
9. 小箱の組み立て前の状態。

80mm×53mm×高さ40mm



10. 小箱（2箱）の組み立て、商品を入れます。

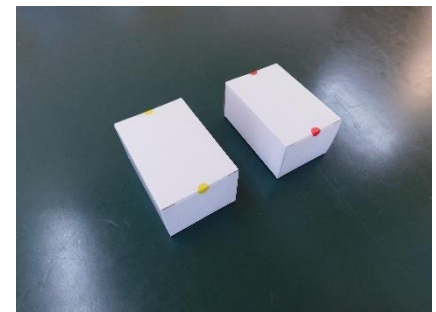
1箱に赤色シールを、もう1箱に黄色シールを
左上に貼ります。（シールの大きさは8mm）
赤色シールの小箱に赤袋の商品を1個、入れます。
黄色シールの小箱に白袋の商品を1個、入れます。
商品は、上下・表裏があります。
写真のとおり小箱の差し込むつめ部分を下に
したとき、商品が表面で入ります。シールが左上の
のとき商品の名前が上から読める向きです。



赤色シール箱と黄色シール箱にそれぞれの商品
をセットします。

差し込むつめ部分入れます。

右写真の位置で、
商品が出ないようにシールで止めます。
赤色シール箱には、赤色シールを上下貼ります。
黄色シール箱には、黄色シールを上下貼ります。
（シールの大きさは15mm）



- 1 1. 上記10で組み立てた2箱を化粧箱に
セットします。小箱の向きは、
差し込むつめ部分が下になります。
小箱の中身の商品は、右写真の位置で
商品名が上から読める向きです。
2つの小箱の上段すきまに
たて75mm×よこ118mmの
厚紙を2つに折り入れ込みます。



- 1 2. 化粧箱のふたの差し込みを入れた状態。



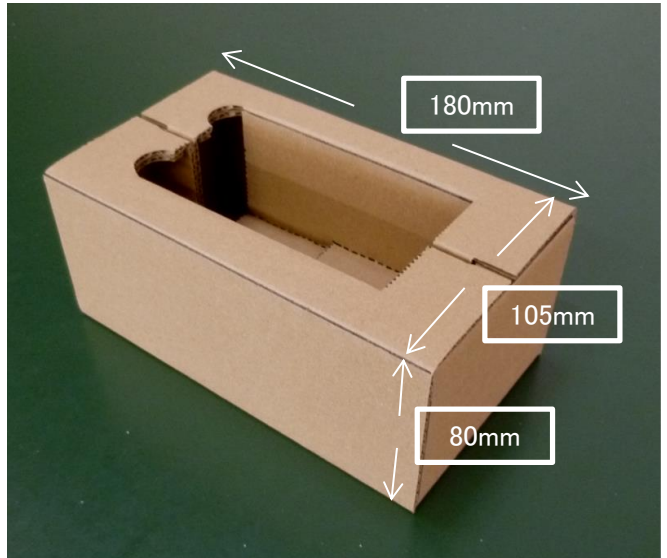
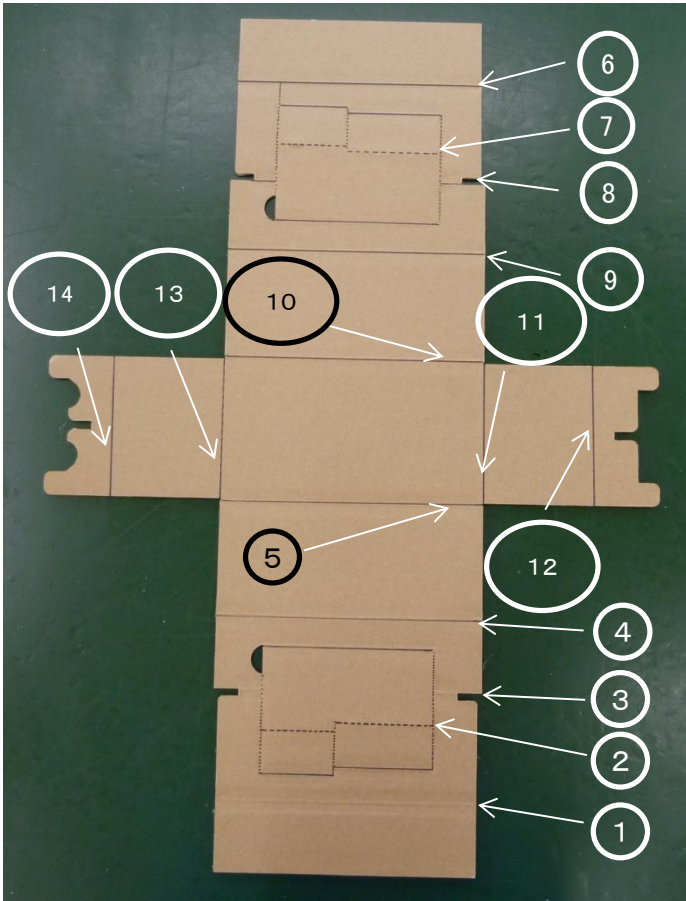
- 1 3. ふたの差し込みを下にして完成。



競技課題2 梱包緩衝材の組み立て
(105mm × 180mm × 高さ80mm)

てん かい ず
展 開 図

かん せい ず
完 成 図



折り目を付ける

半円を2つ抜く

※ おめつ ちゆうい
折り目を付けるときの注意

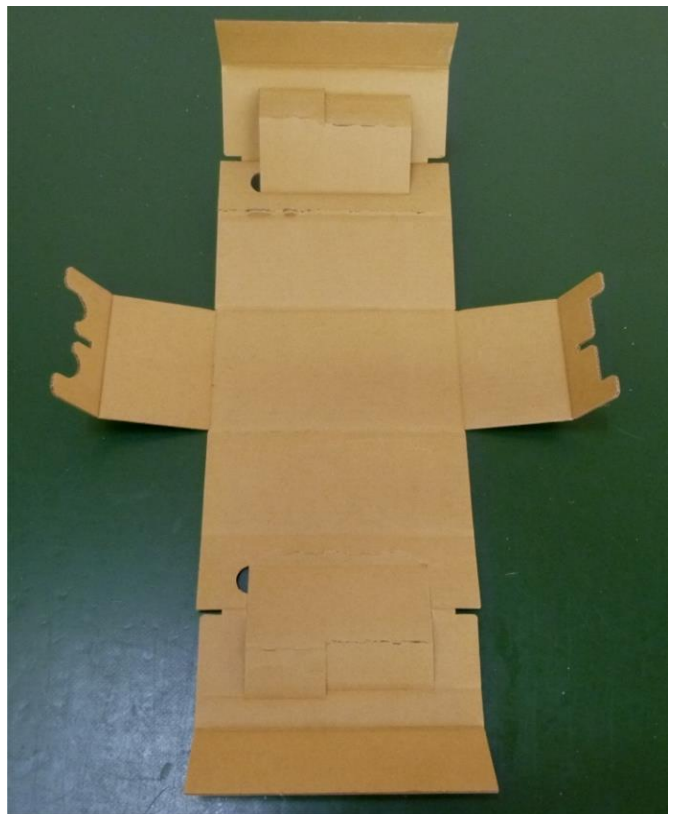
せいひん うら おもて ちゆうい
製品の裏と表に注意する。

みぎ しゃしん てんかいず うら み
右の写真は展開図を裏から見たものです。

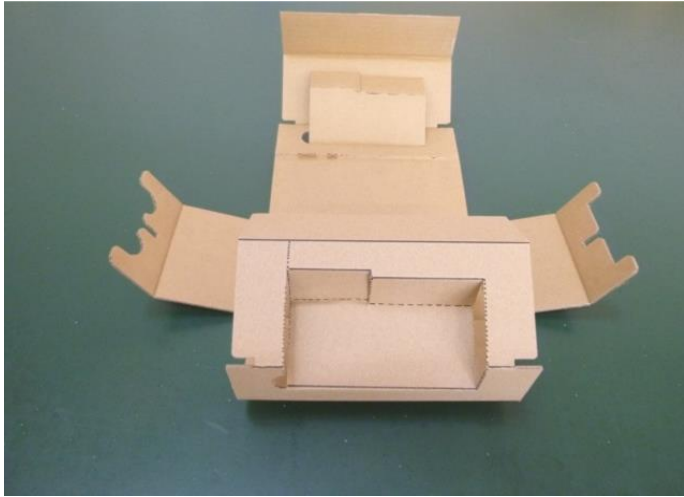
うえ てんかいず せん たにお
上の展開図の②と⑦の線は谷折りになります。

おめつ ちよくせつ たにお
折り目を付けずに、直接おりながら組み立てる

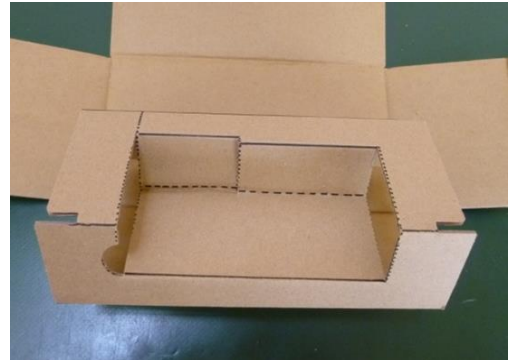
こともできます。



①②③④を折り曲げた状態



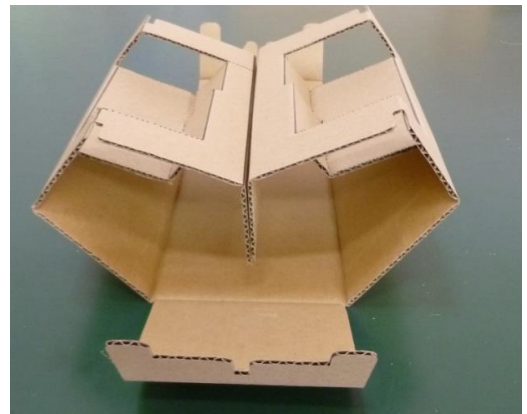
ひだり おま ぶぶん かくたい しゃしん
左の折り曲げた部分を拡大した写真



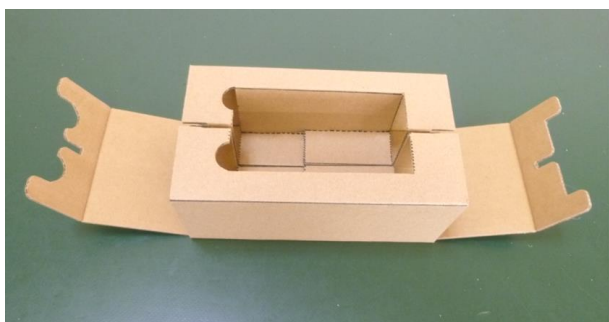
①②③④⑥⑦⑧⑨を折り曲げた状態



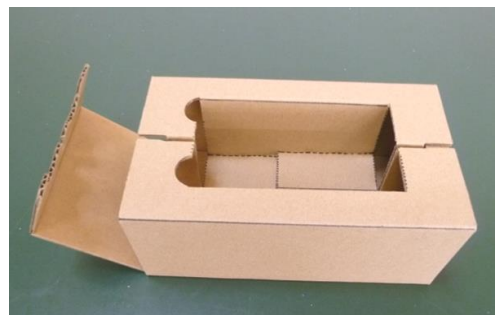
ひだり じょうたい よこ み しゃしん
左の状態を横から見た写真



①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩まで折り曲げた状態



①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫まで折り曲げた状態



完成品

